

〔藤里地区自主防災組織からのお知らせ〕

コロナ禍の

防災の心得

今年度の奥州市の防災訓練は新型コロナウイルス感染症が急速に拡大しているため「岩手緊急事態宣言」が出されました。奥州市でも「市主催のイベントの中止及び公共施設の休館」を行い人流を抑えるなどこれ以上感染拡大を防止するため最大限の努力を行うことになりました。そのため、今年度予定しておりました奥州市が開催する防災訓練も住民参加型の訓練は全て中止となりました。しかし災害は「いつ」「どこ」で起こるかわかりません。そこで紙面(ペーパー)による防災の呼びかけをいたします。日頃の防災チェックをお願いします
(裏面に掲載いたしましたのでご家庭での確認をしてみてください)

新型コロナウイルス感染症に対応した避難の心得等について

その①…「避難」とは「難」を「避」けること

災害に関する情報などにより自宅が被災するリスクが高いと判断される場合は躊躇なく避難所へ避難して下さい。安全確保が可能な場合は自宅での災害回避もご検討ください。

安全な場所に親せきや知人がある場合はそちらへ避難することも検討ください

その②…非常時の持ち出し品

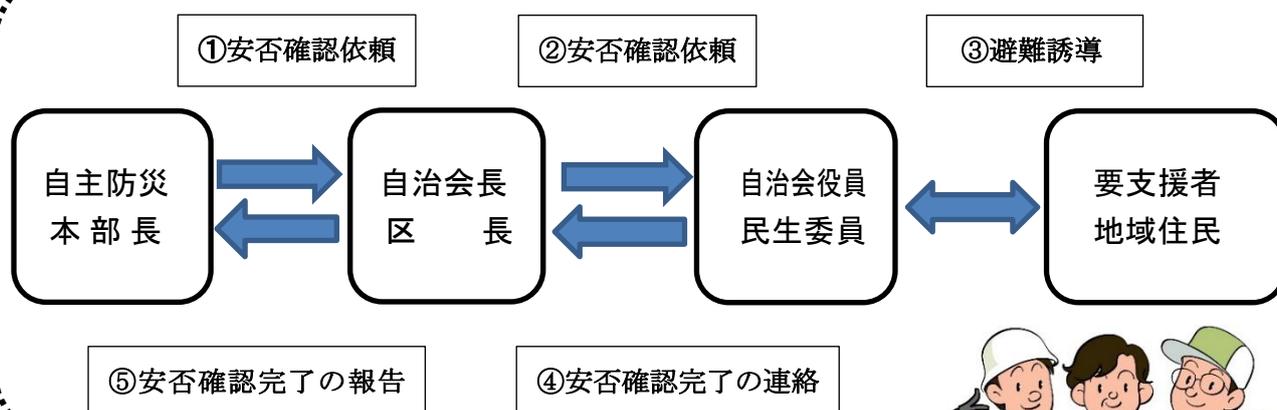
裏面非常用持出品チェック表を参照ください。市が備蓄している衛生用品(マスクや体温計)や生活用品(タオルや毛布、マット)、食料品には限りがあるため避難する際は必要なものはできるだけ持参するようご協力をお願いします。

その③…避難所での感染症対策

避難した方は、マスクを着用して下さい。

また、手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策にもご配慮ください。

避難情報が発表された場合の藤里地区自主防災組織伝達図



☆☆ (裏面参照へ)☆☆